

指定管理者評価シート(1次評価)

| | |
|--------|--------------------|
| 所 管 課 | 総合政策部 参画協働課 |
| 評価対象期間 | 平成30年4月1日～31年3月31日 |

1 指定概要

| | | |
|-----------|---|-----------------------------------|
| 施設概要 | 名 称 | 川西市コミュニティセンター牧の台会館 |
| | 所 在 地 | 川西市大和西2丁目5番地の1 |
| | 設置目的 | 住民の自治意識の高揚と連帯感を深め、心豊かな地域社会の向上を図る。 |
| 利用料金制 | <input type="checkbox"/> 非利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 一部利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 完全利用料金制 | |
| 指定管理者 | 名 称 | 牧の台小学校区コミュニティ推進協議会 |
| | 所 在 地 | 川西市大和西2丁目5番地の1 |
| 指定管理業務の内容 | <p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域住民によるコミュニティ活動のための場の提供に関する事。その他、施設の設置目的の達成に必要なこと。 (2) 施設の使用許可等に関する事。 (3) 施設の使用料の徴収及び減免、還付に関する事。 (4) 施設の使用の制限に関する事。 (5) 施設の使用許可の取消し等に関する事。 (6) 施設の入館の制限に関する事。 (7) 施設及びその付属設備の維持管理に関する事。 (8) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務に関する事。 | |
| 指定期間 | 平成27年4月1日～平成32年3月31日 | |

2 評価結果

| 評価項目及び評価のポイント | 評価レベル |
|---|-------|
| 1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】 | A |
| (1) 施設の設置目的である事業運営の達成 | A |
| <p>事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。</p> | A |
| <p>施設利用に係る登録手続きについては、利用者に十分に周知し、適切に行われたか。</p> | A |
| <p>[所見] 利用者の高齢化に対応され、丁寧な説明・案内に取り組んでいる。</p> | |
| <p>[改善項目] 長期間の利用がなかったグループなど、ブランクのある方へも丁寧な対応に努めてください。</p> | |
| (2) 施設の利用状況及び事業への参加状況 | A |
| <p>施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。</p> | A |
| <p>[所見] 認知症の利用者もあり、苦慮されているものの、丁寧に対応されている。</p> | |
| <p>[改善項目] 多様な市民の利用に応えるため、関係機関とも相談しながら、引き続き親身な対応に努めてください。</p> | |
| (3) 利用者の満足度 | A |
| <p>利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。</p> | A |
| <p>利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。</p> | A |
| <p>利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。</p> | A |
| <p>その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。</p> | A |
| <p>[所見] 施設、予算など、限られた資源を活用し、運営している。 また、階段の上り下りができない高齢者が増え、利用が減ってきている。</p> | |
| <p>[改善項目] 利用者の減少に対し、有効な手法を検討してください。</p> | |

| 評価項目及び評価のポイント | 評価レベル |
|---|-------|
| 2 効率性の向上に関する取組み【効率性】 | A |
| (1) 経費の節減 | A |
| 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。 | A |
| 管理運營業務遂行に当たり、業者発注や業務委託により行われる場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。 | A |
| <p>[所見] 運営側だけでなく、利用者側へも施設の適正利用を呼びかけられており、光熱水費の削減に努められている。</p> | |
| <p>[改善項目] 今後も経費節減に向けて、計画的に、取組みを進めてください。</p> | |

| 評価項目及び評価のポイント | 評価レベル |
|--|-------|
| 3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】 | A |
| (1) 管理運営の実施状況 | A |
| 施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。 | A |
| 業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。 | A |
| 施設の維持管理が適切に行われたか。 | A |
| 指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。 | A |
| <p>[所見] アンケート結果から「職員の対応」の評価が高く、職員の育成がしっかりなされていることがうかがえる。</p> | |
| <p>[改善項目] 引き続き、利用者の立場にたって、運営してください。</p> | |

| | | |
|---|--------------|---|
| (2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など | | A |
| 施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供等が十分になされたか。 | | A |
| 施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。 | | A |
| 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。 | | A |
| 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。 | | A |
| 事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。 | | A |
| <p>[所見] 年に2回の消防訓練に加えてAEDの操作訓練を実施するなど、危機管理意識の高さがうかがえる。また、災害時に、市と連携して避難所として、同館を開放されている。</p> | | |
| <p>[改善項目] 防災に関する知識の定着には、定期的な反復が大切であり、引き続き利用者が安心して利用できる会館運営に努めてください。</p> | | |
| 総 合 評 価 | | |
| [所見] | 評価ランク | A |
| <p>牧の台会館は、市内コミュニティセンターの中でも、利用者が大変多い施設である。多忙な中で利用者に丁寧に対応し、それがアンケートで評価されていることは、職員の努力、工夫により円滑に会館運営をしていることを裏付けるものである。</p> | | |
| <p>[改善項目] 利用者の高齢化や認知症の方への対応など、これから本格化する課題と考えられる。関係機関に相談し、早い段階から対応を検討するなど利用者対応のノウハウの蓄積に努めてください。</p> | | |